

令和7年3月30日

令和7年度「野外活動実習」（集中）について

授業担当 太田正義（C312研究室）

標記科目の履修を希望している人は、以下1.～3.の履修についてのルールをよく読んでください。

1. 「野外活動実習」は「野外活動論」とセットで履修してください。（野外活動論のみの履修はできません。）
2. 「野外活動実習」は、全ての授業日程に出席した人のみに単位付与する認定科目です（秀優良可などのランクが付きません）。科目の特性上、試験・レポートよりも、活動体験そのものを重視するためです。したがって、次の（1）～（3）の日程のうち、1日でも出席できないことが既に分かっている人は、本年度の履修を見送ってください。

（1）事前講義（学内授業・「野外活動論」日程も含む）

5月31日（土）2・3・4限  
6月14日（土）2・3・4限  
7月 5日（土）2・3・4限  
7月26日（土）2・3・4限

（2）キャンプ実習（現地実習）

9月2日（火）～9月4日（木）（2泊3日）

（3）事後実習（学内授業）

9月20日（土）2・3・4限

\*（1）（3）の欠席について、担当教員が**公欠相当**と認めれば、指定の補充学修により出席扱いにすることがあります。しかし、いかなる理由でも（2）の欠席に対する補充学修は行いません（単位も出ません）。

\*「野外活動実習」と並行して実施していた教職科目「野外教育活動」は本年度開講されません。次年度以降も未定です。

3. キャンプにはさまざまなやり方がありますが、本科目の到達目標を達成するため、次の内容・形態で行います。関連して、必要な経費と個人で準備する必要がある服装・準備等があります。

（1）現地実習はビバークを予定（荒天時はテント泊になることがあります）  
（2）自作かまど、拾った枝等による野外炊事（薪は配布されません）  
（3）初日のみシャワーに入ることができます（洗顔用の水道、トイレはあります）  
（4）たくさん歩きます（15～30Km /日）

- (5) 実習に必要な経費：4, 200円（過年度参考）
- (6) 実習に必要な主な服装・装備等の準備（新規購入する場合の参考価格）：
- 1) ザック（2泊3日の装備全てを詰めるもの、50%程度）（10,000円～）
  - 2) シュラフ（寝袋）（5,000円～）
  - 3) レインウェア（カッパ）上下（5,000円～）
  - 4) トレッキングシューズ（5,000円～）
  - 5) 炊事用コッヘル4～5人用（グループで1セット、5,000円～） など

\*すべて新品で揃える必要はありません。詳細については授業内で説明します。

- (7) キャンプインストラクター資格試験
- ・受験の上、合格が必須（既取得者は免除）
  - ・受験料：13,300円（昨年度参考）

以上

\* 本件に関する問い合わせ先  
太田正義（心理教育学科）  
mas\_ota@sz.tokoha-u.ac.jp